

主な内容

本号は16頁です

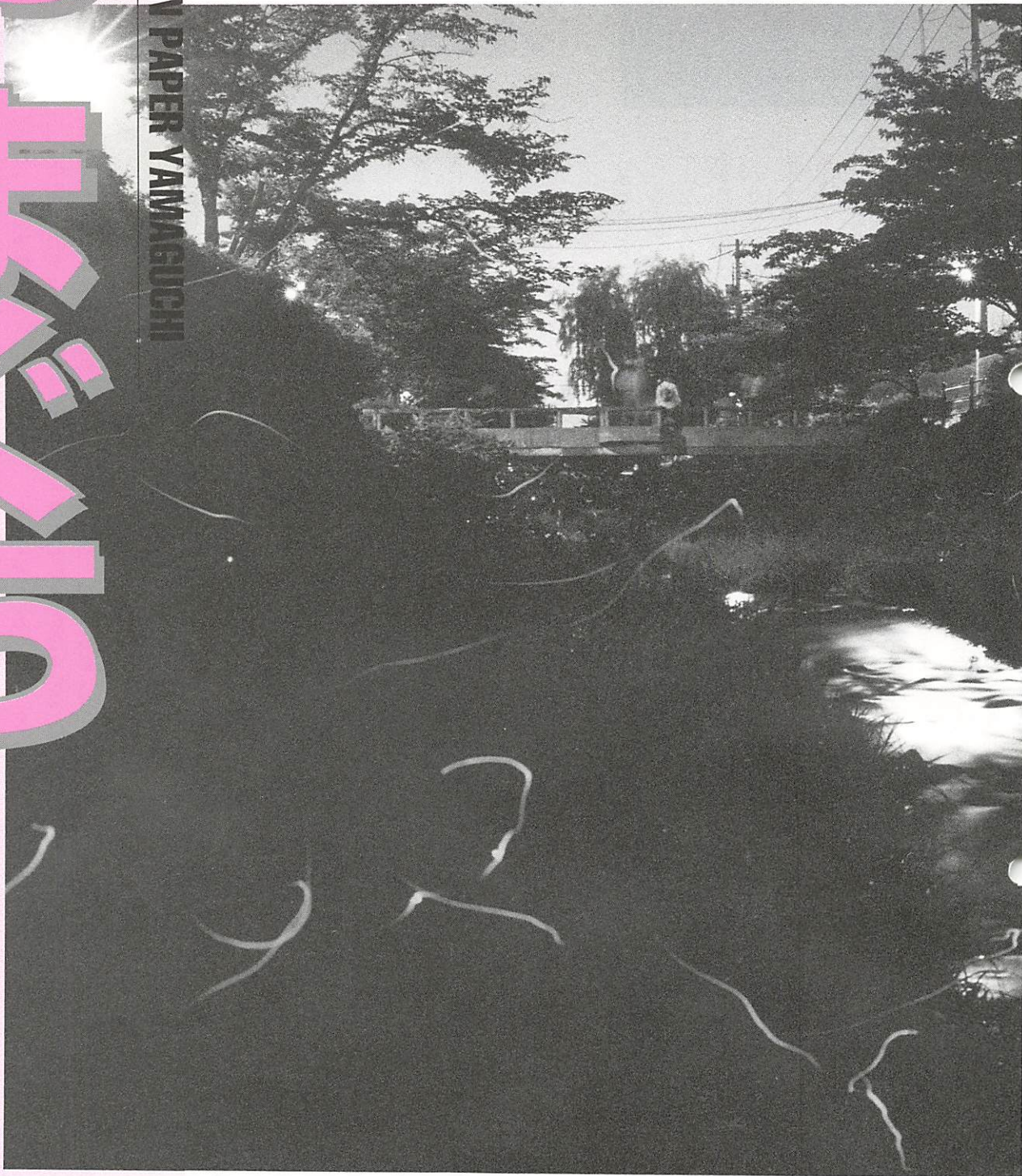
- 交通安全功労者など表彰
- 保険年金特集
- 古熊神社本殿屋根ふき替え竣工

市民交通災害共済受付中

毎月15日は、お年寄りの交通安全日
思いやりみんなですすめる交通安全
交通事故状況〈5月〉

- 発生件数 70 (累計 328 / 前年比 +69)
- 死亡者 1 (累計 4 / 前年比 +3)
- 負傷者 82 (累計 382 / 前年比 +69)

●発行/山口市役所 〒753 山口市亀山町2-1 ☎0839-22-4111 ●編集/企画財政部広報広聴課 ●印刷/森重印刷株式会社



6/15
1997年No.1198

初夏の風物詩 幻想的なホタルの光

5月下旬から6月上旬にかけ、一の坂川で青白い光をともしゲンジボタルが美しく飛び交いました。30日から始まった「ほたる観賞の夕べ」は、一の坂川兩岸を夜間交通止めにし、遠くは大阪など県外からの見物客もあって、5日間で約45,000人の人出でにぎわいました。31日の「ほたるの夕べ～ライブコンサート～」では、ホタルの光とフルーツとシンセサイザーの演奏で、会場となったC・S赤れんが前広場は幻想的な雰囲気につつまれました。

■市報やまぐちは再生紙を使用しています。
(上段は、平成9年6月1日現在、下段は今年1月1日との比較)





山口市交通安全 対策協議会総会

交通安全功労者10人と4団体を表彰

六月六日、山口市交通安全対策協議会（会長・佐内正治市長）の総会が市役所の会議室で開かれ、学校や事業所などで交通安全に功労のあつた個人や団体へ佐内市長から表彰状が贈られました。

交通安全功労者は次の方々です。皆さんに受賞の喜びや交通安全についてうかがいました。

尾中哲夫さん（小鯖／地区内の交通安全指導など）

国道262号の小鯖付近は猛スピードで走る車が多いので恐いすね。事故を起こさないようにするには交通ルールを守ること、特にスピードを出さないことが一番だと思っています。

倉橋望さん（折本二丁目／地区内の交通安全指導など）

運転するときは初心に返ることが一番大切だと思います。人を見かけたらスピードを落とすこと、雨の日や夜間は規制速度の半分以下で走ることが事故を起こさない基本ではないでしょうか。

榎本義明さん（宮島町／地区内の交通安全指導など）

他人を危険な目に合わせないような運転をすることが一番だと思います。歩行者や自転車に乗る人にもこの気持ちをもってほしいで

すね。

井上元子さん（矢原／山口市交通安全協会職員として）

みんなが少しのやさしさをもって運転したら事故はずいぶん減ると思います。せっかくなので免許だから事故や違反をせすにもっとみなさん大切にしてほしいと思いますね。

岡山親男さん（周布町／地区内の交通安全指導など）

携帯電話をかけながら運転している人をよく見かけますが危険です。また、小さい子供を抱いて運転している若いお母さんを見かけますが、何かあつたらどうするんでしょう。チャイルドシートに乗せてほしいですね。

松永義雄さん（陶／地区内の交通立哨など）

交差点で立哨していて信号が黄色になつたらスピードをあげ、赤になつても突っ込む車を見かけますが危ないですね。みんなが交通ルールをきちんと守ればもっと事故が減るんじゃないでしょうか。

伊津野和邦さん（陶／地区内の交通安全指導など）

運転するときは車間距離を十分にとることが大事です。とっさの事態にも対応できますから。出かけるときは時間に余裕をもって目的地に十分前には着くよう心が

けています。

野村武人さん（鑄銭司／地区内の交通安全指導など）

交差点で信号が黄色になつたら注意しながら進まないといけないのに逆にスピードを上げて速く走り抜けようとする車が多いのが恐いですね。また、出勤するとき家を十分早く出ればゆつりのある運転ができ楽だと思います。

兼行 久氏さん（鑄銭司／優良運転手として）

狭い道から出るときなど自転車や歩行者がいなかを見きわめ必ず一時停止をし、よく確認するようになっています。これが一番大事なことです。また、交差点ではスピードを落とすし慌てないことですね。

橋本 清さん（佐山／地区内の交通立哨など）

自分自身が事故や違反をしないよう速度を落とし、無理な運転をしないよう心がけています。子供を見かけたらスピードを落とすようなやさしい気持ちがあつたら事故も少なくなると思いますよ。

中央幼稚園（重枝正見園長 園内での交通安全教育など）

日頃やっていることが認められたいでしょう。乗り物ごっこや模擬信号機を利用して横断歩道の渡り方の指導をし、遊びをとおして

子供たちに安全意識を身につけるようにしています。

山口市立湯田小学校PTA（岩本晋会長 地区と一体となつての交通安全教育など）

飯田俊雄さんが小学校前の交差点に雨の日も立ち、子供たちの誘導をされるのでこれに勇気づけられ、地区委員も先生と協力して毎月一日、七か所に立って指導しています。小学生は交通弱者なのでこの子たちを守るため運転する人に協力してほしいですね。

広島建設工業株式会社山口支店（竹本孝司山口支店長 社内での交通安全指導など）

毎日朝礼のとき、社員から募集した標語「シートベルトは必ず装着します」、「無理な運転はしません」などを全員で唱和しています。これからも無事故無違反をめざしたいと思っています。

山口日野自動車株式会社（野口末彦代表取締役社長 社内での交通安全指導など）

シートベルト着用の徹底を進めています。朝礼のとき「シートベルトの着用」と「事故のない一日」について話し、小郡警察署から月二回送られてくる交通情報にのっている事故例を示して社員に恐さを知ってもらうようにしています。



未然に
STOP!

せいけつたらうくんの

食中毒・
O157に
気をつけよう
の巻

「食中毒なんて大丈夫だよ」
なんて思っていないですか。

だめだめー！
最近、まわりの生活環境はと
てもよくなっていますが、「きれ
い」と「清潔」とは違うんで
すよ。だれでもちょっとした油
断が引き金となって食中毒を起
こす可能性があるんです。

特に、昨年、日本を恐怖に包
込んだ「O157」。死者もで
た、とっても怖い大腸菌です。

食中毒の発生が多くなるこの
時期、わたしと一緒に食中毒、
O157について考えてみよう
じゃないですか。え？私の名
前？「せいけつたらう」とでも
名乗っておきましょうか。

こわいこわい O157

正確には「腸管出血性大腸菌
O157」。皆さんご存じのよう
に昨年は感染して亡くなった方も
いらっしやいます。

O157の怖さの理由の一つ
目。それは感染力が強いこと。普
通の食中毒菌は体内に十万から百
万個入らないと病気になるませ
んが、O157は百個で病気になる
てしまいます。ですから、食中毒
であるとはいえ、人から人への感
染の危険性が高いため指定伝染病
に指定されたのです。

そして、「ペロ毒素」とよばれ
る猛毒をつくることも怖さのひと
つ。この毒素は血液に乗って全身
を駆け巡り、腎臓を痛めつけま
す。亡くなった方の多くが腎臓に
障害を起こしています。

大事なのは「自己防衛」

こわいO157ですが、普
通の生活をして衛生に気をつけて
いれば感染することはありません。

食中毒予防の3原則をここで
ご紹介。

- 1 菌をつけない（洗う、包む）
- 2 菌を増やさない（早めに食
べる、温度の管理、冷蔵庫
の正しい使用）
- 3 菌を殺す（加熱、殺菌）

皆さんよくご存じですよ。無
菌室で調理して食事をとるなん
て無理な話。各々が日常生活を清
潔で衛生的に過ごしていれば、食
中毒になったりO157に感染す
ることなんてないんです。

HACCP（ハサップ）
ってなあに？

これはNASA（アメリカ航
空宇宙局）が宇宙食の安全性を確

保するために開発した衛生管理手
法のことをいうんです。

今までは、製品の最終段階の
検査で安全性を保証してしまっ
たが、このHACCPは製造過程を
連続的に管理して安全性を保証し
ようというものなんです。

このHACCP、家庭でもで
きるんですよ。衛生的に食事をす
るって、「調理」に気をつけるだ
けではないはず。食品の購入
から保存、下準備、調理、食事、
残った食品管理と、それぞれの過
程で衛生的にできていくかどう
か、ちよつと考えてみましょう。



食中毒、O157に関する
お問い合わせは・・・
山口環境保健所（22-5111）
もしくは
市保健センター（21-2666）
まで

食中毒・O157 Q&A

* 昨年7月から11月まで設置されたO157・食中毒の相談窓口に寄せられた相談330件の内、多かった相談内容です。

最近、下痢が続いています。もしかしたら、O157の食中毒では???

吐き気やおう吐、腹痛、下痢などが起きた場合は食中毒の危険性がありますね。O157に感
染した場合、はじめは腹痛や水様性の下痢ですが、下痢は後に出血性となることがあります。

こうした症状になったら、自己判断で下痢止めや鎮痛剤などを飲んでしまいがちですが、これ
はダメ。食中毒の原因となっている菌や毒素を腸の中にとどめてしまい、症状をむしろ悪化させ
てしまう可能性があるんです。「食中毒かな?」と思ったら、自己判断せず、早めに最寄りの内科
や小児科で診察を受けましょう。

うちは井戸水で生活していますが、食中毒やO157は大丈夫でしょうか。

水道水は塩素消毒がきちんと行われているので安全ですが、井戸水や集合住宅で受水槽からの
水を使用している場合は衛生管理をしなければなりません。

井戸水は、山口環境保健所に連絡して水質検査（大腸菌群）を受けることをお勧めします。
また、集合住宅の場合は設置者や管理者が定期的に検査することになっているので、定期検査
がきちんと行われているかどうか、確認してみましょう。



…健康と幸せを守ります… 国民健康保険



国民健康保険の医療費について

平成8年度の山口市国保全体の医療費は約141億円となりました。（平成7年度は132億円）

制度別に見ますと…

約141億円のうち、3分の2を老人保健加入者の医療費が占めています。

一般 22%	退職者 医療 12%	老人保健 66%
-----------	------------------	-------------

退職者医療制度

…退職されて、被用者年金をもらっている人の医療制度です。（老人保健の適用を受けるまで）

老人保健制度

…70歳以上の方や65歳以上の寝たきりなどの方に適用されます。（次ページ参照）

平成9年度の保険料について

平成8年度は、一般の被保険者の医療費が前年度の医療費を下回り、国保会計が黒字となりました。このため平成9年度の保険料は、所得割と資産割を引き下げました。均等割については、利用者の負担の均衡を図るため引き上げていますが、保険料の賦課額全体では前年度より減ることになります。

年間保険料

() は平成8年度

均等割 加入者1人あたり 20,500円 (19,500円)	所得割 (8年中の総所得金額 -33万円) × 6.6% (7%)
平等割 1世帯あたり22,000円 (昨年と同額)	資産割 9年度の固定資産税額 × 18% (20%)

※なお、保険料の最高限度額は、法改正により、52万円から53万円となりました。

○保険証が変わっていませんか
勤め先が変わったり、就職して、他の健康保険に入ったときには、国民健康保険をやめる手続きが必要です。学生用の保険証の交付を受けていた人も、手続きをしてください。
(手続きに必要なもの)
・新しい健康保険証
・国民健康保険被保険者証
・印かん



○お済みですか 健康診断
健康診断の目的は病気の早期発見と予防です。また、健康状態を継続的にチェックできますから、健康管理もできます。
国民健康保険では、被保険者の方の健康管理をお手伝いするために、人間ドック・歯科健康診断に対し助成を行っています。



人間ドック
・実施機関
山口市医師会、吉南医師会の各指定医療機関
・利用料金
検査費用の1割（約四千七百円）
*満四十歳、五十歳の被保険者の方は、無料で受けられます。
*お申込みは医療機関と受診日程を調整後、保険証をお持ちになって、市保険年金課またはお近くの出張所でお申し込みします。
(お願い)
人間ドックは、お申込みいただいた後に利用券や採便容器など

歯科健康診断
を郵送していますので、受診日の二週間前までにお申し込みください。
・実施機関
山口市歯科医師会、吉南歯科医師会の各指定医療機関
・利用料金
検査費用の1割（約三百五十円）



七十歳以上の方、または一定の障害を持つ六十五歳から六十九歳の方は、老人保健法による医療の給付を受けることとなります。ただし、国民健康保険や社会保険等に加入している方に限りません。該当される方で、届出がまだの方は、老人医療受給者証と健康手帳の交付を受ける手続きをしましょう。

●病院で治療を受けるときは：健康手帳・老人医療受給者証と被保険者証をもって受診しましょう。



◇こんな制度もあります◇

★特定疾病にかかる入院時一部負担金の特例

慢性腎不全および血友病にかかっている人が市長の認定を受けた場合、その疾病で入院したときは入院時一部負担金は月額で一万円が限度となります。

★低所得者に係る入院時一部負担金の特例

主たる生計維持者が市民税非課税者で、高齢福祉年金受給者である人が、市長の認定を受けた場合、入院時一部負担金は二か月を限度として一日三百円となります。



◇届け出をしてください◇

- ・加入保険に変更があったとき
- ・交通事故にあったとき
- ・生活保護の開始、廃止のとき
- ・住所、氏名に変更があったとき
- ・転出や死亡で資格を失ったとき

届け出には、印かん
と保険証、医療
受給者証が必要
です。



◇医療費の支給が
受けられます◇

- ・医師の指示により治療用の補装具を作ったとき
- ・柔道整復師の施術を受けられたとき

◎詳しくは市保険年金課医療助成担当（☎22-4111）へおたずねください。

入院時食事の負担額が軽減されます

現在、入院中の一日の食費は七百六十円（標準負担額・下表参照）が自己負担となっています。ただし、市民税非課税世帯の方は申請により、この負担額が減額される認定証の交付を受けることができます。

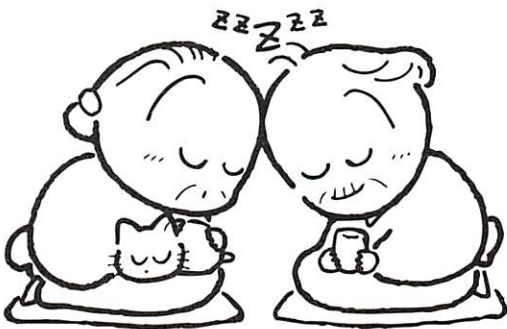
なお、この認定証は毎年五月底日が有効期限となっています。認定証をお持ちの方で、引き続き認定を受けようとする場合は更新の手続きが必要です。

- ▼手続きに必要なもの
- ・健康保険証
- ・印かん
- ・標準負担額減額認定証
- ・長期入院該当の場合、九十日

入院時食事の自己負担額

一般加入者	1日	760円
市民税非課税世帯	90日までの入院	650円
	90日を超える入院	500円
市民税非課税世帯で高齢福祉年金を受けている人	1日	300円

以上入院したことを確認できる書類（領収書等）
老人医療受給者は、老人医療受給者証



健康を応援します！！

更新の季節の節です ◆福・祉・医・療◆

福祉医療制度とは

福祉医療制度は、保険診療による医療費の自己負担および入院時食事負担の一部を助成する制度です。

この制度の対象者と所得の制限は、次のとおりです。

重度心身障害者医療

☆対象者

身体障害者手帳一～三級、療育手帳A、特別児童扶養手当一級、精神障害者保健福祉手帳一級所持者または障害基礎年金一級の受給者

☆所得制限

老齢福祉年金の本人所得制限額を超えない人

乳幼児医療

☆対象者

三歳未満の乳幼児（歯科診療については、義務教育就学前の児童）

☆所得制限

市民税所得割額七万円（父母の合算額）以下（ただし、出産、病気などにより離職して、当分の間、就労できなくなった場合は、所得制限の特例があります。）

重度心身障害者

医療の受給者の方へ

重度心身障害者医療を受給している方には、すでに更新用の申請書を送付していますが、更新の手続きはもうお済みでしょうか？

更新の手続きがまだの方は、次のものをご用意のうえ、早めに手続きを済ませてください。

◇手続きに必要なもの◇
■更新用申請書

母子家庭医療

☆対象者

母子家庭の母および児童（十八歳の年度末まで）

☆所得制限

市民税所得割非課税の世帯

この制度は、所得の制限がありますので、毎年更新の手続きが必要です。

重度心身障害者については、七月一日に、乳幼児医療および母子家庭医療については、八月一日に更新を行います。



健康保険証

■印かん

■障害の程度を証するもの
・障害者手帳（一～三級）
・障害年金証書（一級）

・療育手帳（A）
・精神障害者保健福祉手帳（一級）

・特別児童扶養手当証書（二級）
などのいずれか

■平成九年度所得証明書（平成九年一月一日現在山口市に住居登録のない方のみ）

◇手続き場所◇
市保険年金課またはお近くの出張所

市保険年金課またはお近くの出張所

◇受給者証について◇

更新の手続きを済まされた方については、六月末ごろまでに受給者証を送付します。

ただし、今まで該当していた方でも所得の制限により非該当になることもありますので注意してください。

所得制限を超える場合や更新の申請がない場合などは、引き続き福祉医療の助成を受けることができません。手続きをお忘れなく。有効期間がされる受給者証は、期間終了後、市保険年金課またはお近くの出張所にお返しください。

乳幼児医療、母子家庭医療については六月下旬ごろ受給者あてに更新用の申請書を送付する予定です。



問い合わせ

市保険年金課医療助成担当

（☎ 22-4111）



国民年金

就職・退職された方へ

—お届けはすみしましたか？—

●就職された場合

お勤め先で厚生年金や共済組合に加入されますと第二号被保険者となるため届け出が必要です。届けに必要なもの・・・



また、その扶養に入っている妻（夫）は、国民年金の第三号被保険者の届けが必要です。

届けに必要なもの・・・



●退職された場合

お勤めをやめられたら、国民年金の第一号被保険者への変更の届けが必要です。また、その扶養に入っている妻（夫）も第一号被保険者になります。



届けに必要なもの・・・



年金受給者のみなさんへ

国民年金や厚生年金の年金額は全国消費者物価指数（以下「物価指数」）の変動に応じて改定する「物価スライド」制がとられています。いいかえると、物価が上がれば年金額が増え、下がれば年金額も減るといしくみになっています。

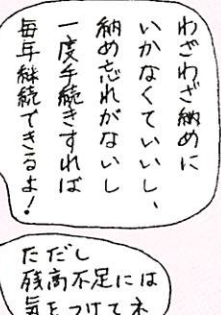
平成八年の物価指数は前年に比べて〇・一％上昇しました。しかしながら、平成七年の物価指数が前年に比べて〇・一％下落したにもかかわらず特例措置で物価スライドを行わなかったため、平成九年度の年金額の改定は行われません。今年度の「年金改定通知書」は送付されませんので注意してください。

もしも保険料を納められなくなったら？

経済的な理由から保険料を納めるのが困難な場合は、申請し承認されれば、保険料納付を免除される制度があります。

一般の人は一世帯の前年の所得を、学生の人は親の前年の所得をもとに計算し決定されます。

国民年金の保険料は？



テレホンカードがもらえるよ！

手続きは簡単。通帳と通帳お届け印を持って金融機関（郵便局除く）の窓口へ。今なら申し込まれた方にテレホンカードをさしあげます。



●届けに必要なもの・・・
☆一般—印かん
☆学生—印かん・学生証・親元が市外の場合は平成八年中の所得を証明するもの「源泉徴収票・所得証明書（所得控除の内訳のあるもの）・確定申告書の写しなど」
免除申請は申請のあった日の属する月の前月から対象となりますので、まだの方はお急ぎ下さい。

もうひとつの安心をプラス
国民年金基金
—国民年金基金とは—
自営業などの人が、ゆとりある老後を過ごすことができるように、老齢基礎年金に上積みする給付を行う公的年金制度です。
—加入できる人は—
①二十歳以上六十歳未満の人
②国民年金の第一号被保険者
③国民年金保険料の免除を受けていない人
④農業者年金に加入していない人
—脱退—
任意に脱退することはできません。しかし、前記①、④の要件を一つでも満たさなくなった時は、資格を喪失します。
—毎月の掛金は—
選択する給付の型・口数および加入時の年齢によって決まります。

加入額	35歳0	加入月	加入月
掛金 (月額)	1口目 8,250円	2口目 4,560円	合計 12,810円
年金額 (月額)	50,000円		

税金面では—
掛金の全額が社会保険料控除の対象となります。また、将来受け取る年金には、公的年金等控除が受けられます。

お問い合わせ

山口県国民年金基金 フリーダイヤル0120-86-7100

お問い合わせ 市保険年金課年金担当 (☎22-4111)

古熊神社本殿の屋根のふき替え工事が終わり、五月二十五日、竣工式が行われました。

古熊神社は、大内氏二十四代弘世が京都の北野天神を勧請し、創建したものです。

大内弘世―一三六〇年頃、大内館を今の龍福寺の地に造り、山口のまらづくりを行う。

京にならったまらづくりを目指す弘世にとって、祇園社（八坂神社）、北野天神（古熊神社）の勧請は欠かせぬものであったのでしよう。

七夕らようらんまつりとともに、夏のお祇園さま、秋の天神さまは山口の三大まつりとして今に伝わる。

山口の開祖、弘世の思いは、六百年を超える歴史の中で脈々と生き続けています。

「山口の天神さま」

古熊神社

古熊神社は、文中二年（一三七三）に大内弘世が京都の北野天神を勧請したもので、最初は北野小路（中市町・米屋町の境）にありました。その後、東山の麓の御石の森、さらに小丸山の長者森に移り、元和四年（一六一八）に毛利秀就が今の古熊の地に移し祀つたと伝えられています。

本殿・拝殿は室町時代の建築様式を伝える歴史的建物として国指定の重要文化財になっています。また、「紙本墨画天神図」（国指定重要文化財）も同神社の所蔵で、大内盛見が永享元年（一四二二）九京都から持ち帰ったものです。「天神図」には五山文学史上名高い惟肖得庵の賛（画に添える詩・歌・文）があり、盛見と得庵の深交がわかるなど大内文化の資料としても貴重なものです。



「紙本墨画天神図」

山口天神祭

晩秋を飾る「西の京」山口の三大まつりのひとつ。

大内弘世が勧請して以来の歴史を持ち、古熊神社の秋祭りとして、特に十一月二十三日の神幸祭は華麗に練り広げられます。

神社から市中を回って、お旅所までの約三キロの道を、お先乗り花神子、市民代表の神役である大拝司・小拝司が行列します。かわいなお稚児さんに乗せた「宝恵籠」や平成七年に復活した備立行列（奴行列）は特に人気があります。

「紙本墨画天神図」



も、このお祭りで公開されます。

古熊神社ではこの他、一月二十五日の初天神（御簾天神公開）、四月三日の勧学祭も有名です。勧学祭には学問の神様・菅原道真が祀つてあることから新入学児童がお参りをします。

福部さまの伝説

御簾天神縁起

天神さまの祭りは菅原道真公。古熊神社に「御簾天神」と呼ばれる社宝が秘蔵されています。

菅原道真は醍醐天皇の信任厚く、右大臣もつとめました。後に太宰権師として筑紫に流される身となりました。

こちふかば香おこせよ梅の花
あるじなして春な忘れそ
妻一族、ことに日頃自分を
追い慕うまだ十一
歳の福部童子の行
末を思えば、その
不憫さは一層のこと
だったでしょう。

一方、福部童子も、父恋しの一念から、ついに思いたつて、九州へ向かいましたが、幼い身での長旅に山口で病気になってしまいました。いまはもう父子再会の望みもおぼつかなしとみてとつた従者は、急いで太宰府へ走り出しました。童子の重病を聞いた道真は、せめて自分の似姿なりを見せようものとして、簾に描いた絵を従者に托し贈ったのでした。

松竹梅の臺股

本殿正面に臺股（荷重を支え

あ こうして童子は簾の上の父の
社 絵姿を仰ぎ見ながら、間もなく、

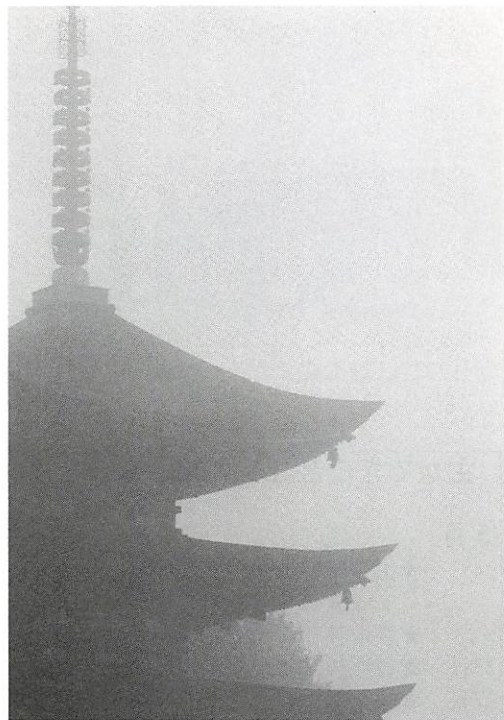


古熊神社本殿屋根ふき替え竣工



童女が本殿の四隅を切麻（きりぬさ）とお神酒でお祓い

大内氏... 熊... 熊



古都に映える

檜皮葺屋根の美しさを代表する瑠璃光寺五重塔 霧の中にシルエットがうかぶ

伝統の技が文化財を守る

古熊神社本殿は、一六一八年に創建、屋根はもともと檜皮葺でしたが、戦前の一九三七年に防火の目的などから銅板葺になりました。

その後、銅板の腐食が進み、雨漏りもひどくなったため、一九九五年二月から工事を開始、約六十年ぶりに創建当時の檜皮葺の屋根が復活しました。

今回の工事に合わせて、幣殿屋根のふき替え、参拝者用のトイレの新築などの工事も行われ、工事費総額は約三千八百万円、国・県・市の補助事業として行われました。

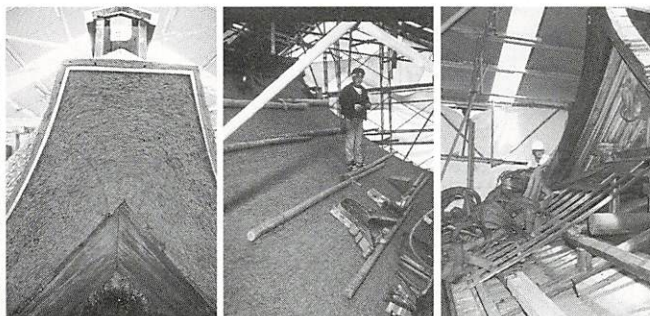
大西安夫さん



伝統の技をひきつぐ

檜皮葺は、薄くはいだ檜(ヒノキ)の皮を長さ六十センチ・幅十五センチ前後に揃え、少しずつずらし、竹釘で打ち止める日本古来の伝統技法。今回のふき替えは、約六万枚の皮が使用されました。銅板から檜皮葺へのふき替えは全国でも希少です。

今回の工事を請け負ったのは「ひわだや」十一代の佐々木真さん。



平成8年3月 本殿屋根ふき替え完工 平成8年1月 工事中の本殿屋根 平成7年2月 銅板はがし

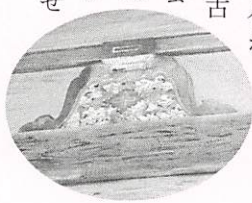


佐々木真さん

佐々木真さんの先代は、檜皮葺選定保存技術保持者だった祖父の(故)佐々木嘉彦さん。瑠璃光寺五重塔をはじめ、全国の国宝、重要文化財の修理を手がけてこられました。今回一緒に工事を

行なうのは、山口市は、文化財の多い日本でもまれな都市。全国でも五十人くらいといわれる檜皮師さんが地元でいてくださるのはとてもありがたいことです(真庭孝文古熊神社宮司)と真さんへ大きな期

る部材、装飾)が置いてあります。中央は梅に大内菱、向かって左は竹に鳳凰、右は松に鳳凰が彫ってあります。松竹梅をおめでたいしるしとして組み合わせることは比較的近世のことで、桃山時代の彫刻には往々見られますが、室町時代中期より古い建物には無く、松竹梅の組み合わせとしては古熊神社の葺股が日本最初のものかも知れませんが、真さんの師匠でもある大西安夫さん(兵庫県)も「神様と呼ばれていましたよ」といわれるほどの名人でした。



みまかつたということです。(山口市史各説篇「伝説と民俗」より)童子を祀ると伝えられる祠が、駅通り二丁目の山口病院横の児童公園から入ったところにあります。近所では「福部さま」といって親しまれ、今も、毎年八月二十六日、福部童子祭が行われています。この祭は、「尻あぶり祭」ともいわれており、焚火に尻をあぶると、ことに子どもは夏病しないといひ伝えられています。「山口の人たちを夏の悪い病気にかからないように守ってあげます」という福部童子の思いを今市町内会の人たちが伝え続けているお祭りです。

「山口市は、文化財の多い日本でもまれな都市。全国でも五十人くらいといわれる檜皮師さんが地元でいてくださるのはとてもありがたいことです(真庭孝文古熊神社宮司)と真さんへ大きな期

待がかります。「若いから、これからの勉強が大切」と大西さんに励まされながら「五重塔のふき替えがもうすぐ。跡取りとして、祖父のやった仕事を是非やってみたい」と意欲充分です。佐々木真さん。三月に小鯖・鰯鳴八幡宮のふき替え(こけら葺)を終え、今は島根県・美保神社の屋根に立っています。



5月23日、竣工式でのテープカット



県総合保健会館オープン

吉敷地区に建設中だった山口県総合保健会館がこのほど完成し、5月24、25日の2日間、オープニングフェスタが催されました。この施設は県民の健康づくりのための中核施設として建設されたもので、「山口健康福祉センター」「健康づくりセンター」などから構成されています。イベント期間中は介護支援体験コーナー、健康チェックコーナー、原田大二郎さんの講演など、多くの人でにぎわいました。

主なできごと（5/24～6/5）

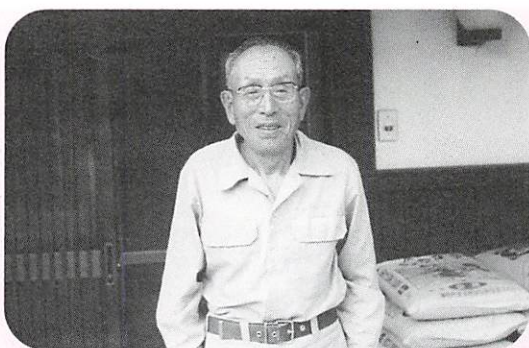
5月

- 24日 ★山口県総合保健会館オープニングフェスタ（～25日）
 - ★豊栄神社に「百万一心」の額復元
 - 25日 ★古熊神社本殿屋根ふき替え竣工式
 - 27日 ★郵便局との災害時相互応援に関する覚書調印式
 - ★山口市防災会議・水防協議会
 - 28日 ★第39回水道週間行事 鯉の放流（仁保川）
 - 29日 ★第1回行政改革推進委員会
 - ★中原中也記念館小企画展「雑誌で紹介された中原中也」はじまる（～7月31日）
 - 30日 ★一の坂川ほたる観賞の夕べ（～6月3日）
 - 31日 ★仁保小学校新校舎落成記念式典
- 6月
- 1日 ★樫野川アユ漁解禁



災害時の相互協力に関する覚書に調印

5月27日、山口市と山口市内にある郵便局（代表：山口中央郵便局）が「災害時における相互協力に関する覚書」に調印しました。これは地震などの大規模災害が発生したときに、情報交換や施設の相互利用を行い、協力して災害の対応にあたらうとするもの。調印式で佐内市長は「本市としても願ってもないことです。これを機に行政のみならず、市民のみなさんの防災意識の向上につながればと思います。」とあいさつしました。



地域のためにがんばっています 松永正己さん（神田町）

湯田地区ふるさとづくり推進協議会会長として5月24日、湯田小学校で開かれた「安心フェスタ」の実行委員長を務められました。「夏は体力づくりのため、お年寄りから子どもまで約1000人を集めてラジオ体操をし、秋は湯田から大内氏・毛利氏のゆかりの地を訪ねるミステリーハイキングをやりたい。湯田地区ふれあいマップを発刊するため、18人のスタッフで地区内を歩いて調査しています。ぜひやりたい」と張り切っておられます。

竹ぼうきを作って10年 山崎忠夫さん(仁保上郷一ノ瀬)

竹細工を10年前から始められた山崎さんは毎年「竹ぼうき」50本と竹で編んだ「いしぞうけ」10個を市仁保出張所を通じ、仁保小・中学校と仁保幼稚園に寄贈されています。10年前に見よう見まねで竹ぼうきを作ったら上手にできたので今も作り続けておられます。竹を山から切ってしまうのが大変という山崎さん。子どもたちに喜ばれるのが一番うれしいそうで、「足が動かなくなるまで続けるつもり」と話されました。



コイさん元気で大きくなってね

6月1日から7日までの水道週間を前にした5月28日、水道局横の仁保川で「鯉の放流」が行われました。市内の保育園や幼稚園にの子ども約200人が参加、佐内市長と一緒に約1500匹のコいの稚魚を数匹ずつバケツに入れ川の中へ放しました。子どもたちは水に入って「気持ちよかった。大きく育ってね」と話していました。



行政改革推進委員に委嘱状交付

このたび、一般公募による3人を含む山口市行政改革推進委員が決まり、5月29日、委嘱状交付式と第1回目の会議が行われました。

会長に選出された平野充好・山口大学経済学部教授は会議の冒頭に「地方の時代を迎え、地方行政は一層身近になりつつあります。市民の側から行政に一定の提言ができる良い機会として、我々の責任を果たしていきましょう」と力強くあいさつされました。

仁保小の新校舎が完成祝い落成式

市立仁保小学校(岡本敏校長)の新校舎落成記念式典が5月31日、同校の体育館で行われ、全児童のほか学校関係者・地元の関係者ら約300人が参加して落成を祝いました。式では岡本校長が「ふるさとへの愛着を高め、家族や地域との交流を深めてほしい」とあいさつ、佐内市長らが来賓の祝辞を述べました。新築されたのは新校舎鉄筋コンクリート2階建て、約1830m²。調理場はヨーロッパ風のデザインで鉄筋コンクリート平屋建て151m²。



元気にがんばっています



やっぱり健康が一番 藤井繁子さん(陶)

5月30日のシルバー人材センター通常総会に参加されていた藤井繁子さん(陶)。趣味や生きがいについてお聞きしました。「何よりも自分の健康管理には気をつけています」と話されます。「数カ月前から友達と一緒に樫野川の川沿いを散歩するようにしています。また、無農薬の野菜づくりや孫のお守りをしたりするなどできるだけ体を動かすよう心がけています。やっぱり元気が一番ですからね」と明るく話してくださいました。



実践！生涯学習

中村千代子さん・樋口基恵さん(若宮町)

同じくシルバー人材センターの通常総会に来られていた中村千代子さん(若宮町・写真左)と樋口基恵さん(若宮町・写真右)はいろいろな事に挑戦しておられるお2人です。「昔から自然とか緑とかが好きでよく野草を取りにいたりしていました。今では畑の作物や植木を作るのが楽しみです」(中村さん)「今は婦人会館に編み物を習いにいたり、俳句の講座を受けたりして、とても充実しています」(樋口さん)。お2人ともまさに「生涯学習」を実践しておられます。



毎年「地域のために」と行っている清掃活動

「活力あふれる、すこやかな長寿社会やまぐち」をめざして

山口市シルバー人材センター

山口市シルバー人材センターは、昭和六十年に発足し、今年で十二年目。この三月末で会員数がついに千人を突破しました。また先日、第十二回通常総会が行われ、佐内市長の講演なども行われました。ここでは、シルバー人材センターのみなさんの活動や思いを紹介し、センターの魅力に迫ります。

シルバー人材センターでは、

依頼のあった仕事に対して、登録された会員を紹介して、地域のみなさんのお役に立つとともに、高齢者のみなさんの働く場を確保するという事業を行っています。会員の仕事の内容は庭木の剪定などの軽作業、福祉・家事援助、リサイクルと多岐にわたっています。が、そのなかで、会員が他人のお役に立ったという喜びが得られるような仕事、生きがいにつながるような仕事を紹介して、高齢者の積極的な社会参加にも貢献しています。

また最近ではリボンの会（福祉・家事援助サービス事業）、緑の会（剪定事業）といった職種ごとの研究グループを会員が自発的に作り、独自に研修や活動を進められています。

シルバー人材センターは単なる働く場を提供するというのではなく、人と人とのふれあいを大事にし、会員ひとりひとりの生きがいを提供する場にもなっているのです。



事務局次長 原田美知子 さん

「みんなが長生きできる時代になりましたが、一人でも多くの人々が寝たきりではなく、健康で長生きできるようになければいけません。退職したらのんびり過ごすのではなく、ずっと社会と関わっていきける、高齢者が働くことが尊ばれる社会、シルバー人材センターはそういう社会づくりのお手伝いができればと思っています。また、会員の方には人のお役に立っているという喜びが実感できるようなと思っています。」

シルバー人材センターでは入会説明会を毎月第三火曜日に行っています。詳しくは山口市シルバー人材センター事務局（☎24-5396）までお問い合わせください。

「生涯現役」をめざします

三上みどりさん

「おはようございます」「それは、ガレキのゴミの日に出してくださいね」三上みどりさん（下市町）は、今年の二月からピンとカンの分別収集指導員として月に一回、朝六時三十分から収集場所に立っておられます。

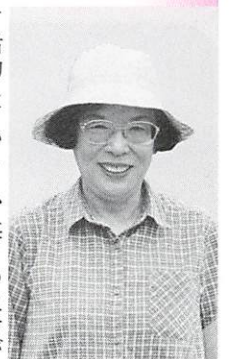
「平成五年にシルバー人材センターに入会して、今までひとり暮らしのお年寄りの食事の世話や、小さい子どもさんのお守りなどをやってきました。家にいるとついゴロゴロしてしまいますが、シルバー（人材センター）に入っ

人と人とのふれあいを...

内山多敏さん

内山多敏さん（松美町）は現在、重度身体障害者の方の訪問介護を中心とした活動をされています。

「中学校の教員をしていましたので、シルバーに登録したときも教育相談など、人と関わっている仕事をしたいと思っていました。そのとき、障害者の方の介護の仕事があったので、それではと思ってお引き受けしました。障害者の人たちとよく話すんですが、介護する者とされる者との関係は、決してロボットのような関係ではないということ。要



て活動していると、毎日の生活が充実しているし、とても幸せです。それに多くの方と知り合うこともできて自分が孤独でいることはありません。いつまでできるかわかりませんが、誰かのお役に立てれば、これほどうれしいことはありません。『生涯現役』でいられるようにこれからも元気でがんばりたいですね」とにこやかに話してくれました。



求をするばかり、されるばかりではなく、時には厳しく、時には優しく、お互いに気持ちを通じ合うことがとても大事なんです。今は単なる仕事の枠組みを超えた、人と人とのふれあいがあるということが、何よりもうれしいですね。自分が動けるうちはみなさんのお役に立ちたい、何か社会貢献ができれば...そう思っています。」

モニター短信

元気に大きくなあれ!

陶地区広報聴モニター
井本睦子さん

初夏とはいえ、この日は暑い日差しが五月二十二日、『げんきつず・すえ』のチビッコ達が、秋穂二島にあるセミナパークへ遠足に出かけました。参加者は妊婦さんから三歳児までで、ほかに保健婦さん、母推、食推の方、それに民生児童委員の方たちでした。

日頃、家事や育児に追われているお母さんたちも、この日ばかりは心も体もリフレッシュされ、青い空広い芝生の元で、元気に(チヨロチヨロ?)動きまわっている子どもたちに、目配り、気配

第40回山口市美術展覧会
出品のご案内

市民のみならずから創作作品を募集し、「第40回山口市美術展覧会」を開催します。

- ◇会期 9月13日(土)～26日(金)
- ◇場所 クリエイティブ・スペース赤れんが(中河原町5-12)
- ◇出品資格 市内に在住または通勤・在学している人
- ◇部門 日本画、洋画、彫刻、工芸、書、写真、デザイン
- ◇出品料 無料
- ◇作品の搬入 9月4日(木)・5日(金)午前9時～午後5時(時間厳守)
- ◇褒賞 大賞1点(副賞20万円)・準大賞1点(副賞10万円)・赤れんが賞2点(副賞5万円)・奨励賞若干(副賞1万円)
- ◇問い合わせ 市教育委員会文化課(春日町5-1 ☎20-4111)へ
- ※出品規格、審査員等は開催要項をご覧ください。開催要項と出品表は、市教育委員会文化課・生涯学習課、市役所受付、各公民館、山口ふるさと伝承総合センター、クリエイティブ・スペース赤れんがにあります。

老人介護講習会

ホームヘルパー3級コース

- 日時 7月4日～8月4日の間の12日間、午前9時～午後3時
- 場所 山口市働く婦人の家・特別養護老人ホーム「梅光苑」(銭司)
- 対象 ホームヘルプサービスなどの事業に従事することを希望する女性
- 募集人員 24人(応募多数の場合抽選)
- 受講料 無料(ただしテキスト代8,000円、損害保険料600円および調理実習代は自己負担)
- 申し込み 往復はがきに住所・氏名・年齢・電話番号を記入し、6月25日までに山口市働く婦人の家(湯田温泉五丁目1-1 ☎21-1929)へ

福祉センター夏季開基大会

- 日時 7月13日(日)午前10時から
- 場所 市福祉センター(下堅小路254)
- 参加資格 60歳以上の方
- 募集人員 32人(先着順)
- 会費 800円(昼食代含む)
- 申し込み 7月9日(水)までに山本秀男(中河原町12-1 ☎25-0960)へ



りしながら、中にはいっしょに歩きながら自然を満喫されています。核家族が増えている中、同じようなチビッコをかかえて、育児の悩みとか健康相談とか、お互いが気楽に話し合う機会があるというところは、本当にすばらしい事だと思います。食推さんが作られた

高齢者との昼食交歓会

二島地区広報聴モニター
徳田マスエさん

五月二十一日、秋穂二島公民館で高齢者との昼食交歓会がありました。

これは地区のボランティアあさひの会が、七十歳以上のひとり暮らしの方をまねいてひとときを楽しんでもらおうと毎年行われているもので、今年は二十九人の参加がありました。

この日は天気もよく朝早くか



らおべんとう作りです。「わたしの家のいちごを」「わたしはつけものを」と自分の家で作っているものを持ち寄り、二島ならではのメニューのおべんとうです。会場作りは男性会員、テーブルには、家の庭に咲いているいろいろな花を持ち寄り飾ってあります。保健婦さんによる血圧測定と健康管理についてのお話のあとから昼食会です。会員の踊りや歌に

明るい社会づくり一日講座

- 日時 7月7日(月)午後1時～3時40分
- 場所 大殿公民館研修室
- 内容 「高齢化社会と介護」ほか
- 参加料 無料
- 募集人員 80人(先着順)
- 申し込み はがきに「明るい社会づくり一日講座受講申し込み」、住所・氏名・年齢・電話番号を記入し、6月27日までに山口市明るい社会づくり推進協議会(周布町3-7 ☎20-0865)へ

拍手、またお年寄りの方の戦争体験談や、歌には会場から手拍子ありで楽しいひとときを過ごされたようです。会員の送る中を「ありがとうございました」と満足そうな顔に、来年もまた元気でおいでくださることを念じつつ…。

インターナショナル
わいわいトーク
異文化体験講座

- 日時 6月21日(土)午後2時～4時
- 場所 サンフレッシュ山口視聴覚室(湯田温泉五丁目5-22)
- 内容 韓国文化の紹介や簡単な韓国語を学ぶ
- 講師 姉妹都市韓国公州市研修生・陳 起蓮(チンキヨン)さん
- 参加料 無料
- 募集人員 50人(先着順)
- 申し込み サンフレッシュ山口(☎33-0001)へ

お母さんの料理教室
～子どもの夏バテを防ごう～

- 日時 6月27日(金)午前9時30分～午後1時
- 場所 湯田公民館
- 講師 在宅栄養士 千住紀子先生
- 対象 市内の小学生の子どもをお持ちのお母さん、および一般の方
- 募集人員 20人(先着順)
- メニュー オレンジ風味フライドチキン、白身魚の冷製ほか4品
- 材料費 500円
- 持参品 エプロン・三角巾・筆記用具
- 申し込み 6月17日(火)～25日(水)までに、市児童文化センター(☎22-4285)へ

市民パソコン講座
インターネット体験教室

- 日時 7月12日(土)午後1時～4時
- 場所 山口コンピューター専門学校(富田原町2-23)
- 内容 インターネット体験
- 対象 高校生以上
- 募集人員 20人(応募者多数の場合抽選)
- 費用 受講料1,000円、教材費1,000円程度
- 申し込み 往復はがきに住所・氏名・年齢・電話番号・講座名を記入し、6月27日(必着)までに市地域開発課(亀山町2-1☎22-4111)へ

山口大学公開講座
「身近な遺伝学」

- 日時 7月22日～25日の4日間、午後6時～8時
- 場所 山口大学医療技術短期大学部
- 内容 「遺伝の不思議」ほか
- 対象 高校生以上の方
- 募集人員 30人(先着順)
- 受講料 5,400円(4日間通算)
- 申し込み はがきに住所・氏名・年齢・電話番号・職業(勤務先または学校名)・「身近な遺伝学」受講希望と記入し、7月10日までに山口大学医療技術短期大学部庶務係(〒755 宇部市大字小串1144☎0836-22-2132)へ

文化バス
尼子氏の城富田城跡と
岡山高梁市を訪ねる旅

- 期日 6月29日(日)～30日(月)
- 日程 山口市民会館小ホール前(午前7時出発)・小郡駅～おろちループ橋～広瀬町月山(富田城跡)～湯原温泉(泊)～高梁市内頼久寺～成羽町吹屋ふるさと村・ベンガラ館～市民会館(午後8時帰着予定)・小郡駅
- 募集人員 120人(先着順)
- 参加料 大人28,600円、子ども・身障者27,600円(宿泊・食事・入館料等込み)
- 講師 郷土史家 内田伸氏
- 申し込み 6月16日(月)午前8時から、山口市交通局(第二種旅行業知事登録第2-44号☎22-2555)へ

女性森林ふれあい教室

- 期間 7月23日～12月24日の間に13日間(平日)
- 場所 山口森林ふれあいセンターほか
- 内容 樹木の見分け方、木工品製作、かざら工芸の体験を通じて森林の大切さを学ぶ
- 参加資格 市内在住の女性
- 募集人員 40人(先着順)
- 参加料 無料(宿泊研修は実費)
- 申し込み 所定の申込書で7月10日までに市林務水産課(亀山町2-1☎22-4111)へ

科学教室

「海辺の生き物(貝類)と親しむ会」

- 日時 七月六日(日)午前10時三十分現地集合、午後三時解散
- ※小雨決行
- 場所 美濃ヶ浜(秋穂二島)
- 指導者 宇部市立鶴ノ島小学校 杉村智幸先生

- 申し込み 六月十八日～七月二日の月曜日を除く午前九時～午後五時の間に、市児童文化センター(湯田温泉五丁目二一三☎22-4285)へ
- ※長袖シャツ・長ズボン・長靴・帽子を着用してください。
- ※雨天の場合は、市児童文化センターで午前十時三十分から貝類について学習します。

第十回

おさかな料理コンクール山口県大会

- 対象 お魚料理好きな方なら誰でもかまいません(ただしアマチュアに限る)

までに申し込み

- 応募内容 山口県で捕れる主要8魚種(カレイ・イサキ・ガザミ・ブリ・アユ・フグ・クルマエビ・タイ)の中から最低一魚種を使った自慢料理で、コンクール等に未発表のもの

- ①料理のネーミング・材料・作り方・特徴(イラストなど)
- ②住所・氏名・年齢・職業・電話番号・性別

○応募先

〒750 下関市伊崎町一四一 二四/山口県漁連内
「おさかな料理コンクール」係(☎08321311221)

- 応募方法 はがきに次の項目を記入し、七月五日(必着)

催し物とお知らせ

中小企業に夏場資金を融資

- 市内に事業所をおき、引き続き1年以上同一事業を行っている中小企業に、夏場資金を融資します。
- 融資限度額 1企業に対し400万円以内
 - 融資期間・返済方法 4か月以内・一括返済
 - 融資利率 年2.3%
 - 取扱期間 6月16日～7月31日
 - 申し込み 各取り扱い金融機関(山口信用金庫・山口銀行・吉南信用金庫・西京銀行・広島総合銀行・西日本銀行・第一勧業銀行・津和野信用金庫)へ
 - 問い合わせ 市商工観光課(☎22-4111)へ

平成9年度火薬類取扱保安責任者等の試験

- 日時 8月24日(日)午後1時～3時
- 場所 山口県立大学
- 種類 甲種・乙類火薬類取扱保安責任者試験、丙種火薬類製造保安責任者試験
- 受付期間 6月24日(火)～7月3日(木)までの土・日曜日を除く午前9時30分～午後4時30分
- 問い合わせ 願書の請求など、詳しくは(社)山口県火薬保安協会(☎25-2649)へ

高齢者の介護でお悩みの方へ

6月22日(日)午前10時～午後3時まで、山口市在宅介護支援センター職員が、「ゆめタウン山口」で行われる山口県シルバーフェスティバル作品会場で、介護相談を行います。お気軽にお越しください。

募集コーナー

乳幼児をもつ親の学習会

- 日時 7月10日(木)午前10時～午後3時
- 場所 大殿公民館
- 内容 ビデオ視聴、グループ学習(教育・心理・保育・医学・栄養の中から1つを選択)など
- 対象 乳幼児をもつ親または家族
- 募集人員 50人程度
- 申し込み 市生涯学習課・各公民館にある参加申込書で、7月3日までに市教育委員会生涯学習課(亀山町2-1☎22-4111)へ ※託児を行います。

のびのびキャンプ

- 期日 7月20日(日)～22日(火)
- 場所 山口県みほり学園(大字大内御堀)
- 参加料 無料
- 募集人員 情緒面や対人関係でお悩みのお子さんとその親・25組
- 申し込み 7月8日(火)までに、山口県中央児童相談所(☎22-7511)へ

交通遺児育英会 奨学生募集

- 対象 保護者などが交通事故で死亡したり、重い後遺障害のため働けず、経済的に修学が困難な高等学校以上の生徒・学生および来年度進学予定者
- 募集期間 7月31日(対象者によって違いあり)
- 問い合わせ 応募資格、奨学金額など詳しくは、(財)交通遺児育英会(東京都千代田区永田町1-11-28☎03-3581-2271)へ

市民パソコン講座 表計算

- 日時 7月22日～8月1日の月・水・金曜日、午後7時～9時(7月22日のみ火曜日)
- 場所 山口コンピューター専門学校(富田原町2-23)
- 使用ソフト エクセル'97
- 対象 初心者
- 募集人員 30人(応募者多数の場合抽選)
- 費用 受講料1,000円、教材費2,000円程度
- 申し込み 往復はがきに住所・氏名・年齢・電話番号・講座名を記入し、7月8日(必着)までに市地域開発課(亀山町2-1☎22-4111)へ

7月の不燃物収集日

1日(火)	仁保
2日(水)	吉敷
3日(木)	上金古曾・下金古曾・木町・八幡馬場・円政寺・上古熊・古熊・天花畑・天花
4日(金)	大蔵
7日(月)	小鯖
8日(火)	石観音・道祖町・堂の前・大市諸願・上堅小路・下堅上・下堅中下・東滝・西滝・太刀売
9日(水)	嘉川
10日(木)	佐山
11日(金)	名田島・秋穂二島
14日(月)	(上・中・下)後河原・野田・大殿大路・中市・久保小路・新馬場・松の木町
15日(火)	陶・鑄銭司
16日(水)	米屋町・今市・今道・大附・天神通り・東惣太夫・西惣太夫・中河原・今小路・新天街・新丁・新道・早間田・新町
17日(木)	(上・中・下)道場門前・鰐石・荒高
18日(金)	宮野
22日(火)	東糸米・西糸米・田町・竜王町
23日(水)	大内
24日(木)	熊野
25日(金)	(上・中・下)清水・三和町・中讃井・東白石・西白石
28日(月)	一本松・前町
29日(火)	西朝倉・角下市町
30日(水)	平川
31日(木)	朝倉中央通り・東朝倉・元町西・元町

○日時 6月25日(水)午後1時半(1時受付開始)

○場所 白石公民館

○相談内容 日常生活での法律の問題に関すること

○相談員 弁護士

○問い合わせ 市広報広聴課

書などを持参してください。

※行政相談は、市民相談室、行政監察事務所(☎22-1590)で常時受け付けています。

※ご相談に際しては、詳しい書類(登記、契約書など)を持参してください。



編集後記

▽石垣に咲いた日照草か、松葉菊かな? 鮮やかだ。どんな人が住んでいるのか。きつと優しい人たちだと思おう。

▽自然に生息する小さなホタル、平家ホタルと子どもの頃言っていた。これが市内の小川でチラホラ舞いだした。川底にはシジミ貝、ホウセンボもいる。夜には川エビの眼が光って、自然が戻ってきた。

▽病気になるらないう、体には気をつけよう。病気になる人は、病気と共存する気持ちになろう。そう思えば心だけはいつも健康だ。

健康コーナー

土曜夜間在宅当番医の変更

6月21日(土)の吉南医師会当番医が変更になりました。
変更後：同仁病院(☎宇部65-2130)
変更前：上郷医院(☎小郡72-0916)

1歳6か月児・3歳児健康診査

【1歳6か月児健康診査】

◆期日 7月8日(火)
 ◆対象 平成7年10月～12月生まれの幼児

【3歳児健康診査】

◆期日 7月9日(水)
 ◆対象 平成6年4月～6月生まれの幼児

○受付時間 午後1時～2時
 ○場所 山口南総合センター(名田島1218-1)
 ※対象児には、事前にご案内の文書を送付します。
 ○問い合わせ 市保健センター(健康増進課☎21-2666)へ

動脈硬化予防教室

○時間 午後1時30分～3時30分
 ○場所 市保健センター(糸米二丁目6-6)
 ○対象 基本健康診査の結果、コレステロール・中性脂肪が高いといわれた方など(市民に限る)
 ○募集人員 40人(申込順)
 ○受講料 無料
 ○申し込み 6月25日(水)までに市保健センター(健康増進課☎21-2666)へ
 ※基本健康診査などの結果をお持ちの方は、ご持参ください。

	内 容	講 師
7月2日	「コレステロールと動脈硬化について」	済生会山口総合病院 医師 光山哲生先生
7月4日	「コレステロール・中性脂肪を下げるための食事について」	済生会山口総合病院 栄養士 岡村協子先生

ツベルクリン反応検査・BCG接種

○期日 ツベルクリン反応…7月8日(火) / BCG…7月10日(木)
 ○受付 午後1時30分～2時30分
 ○場所 市保健センター(糸米二丁目6-6)
 ○対象地区 大殿・白石・湯田・仁保・小鯖・大内・宮野・吉敷・平川・大蔵
 ○対象 生後3か月～4歳未満の者で、BCG接種未接種者または再検査者
 ○料金 無料(母子健康手帳・体温計持参)
 ○申し込み 市保健センター(健康増進課☎21-2666)へ
 ※事前に必ず申し込んでください。

催し物とお知らせ

第14回生涯学習発表会

【作品展示会】
 ★日時 6月20日(金)～25日(水)、午前9時～午後4時30分
 ★場所 山口県教育会館第1～3研修室、生涯教育センター
 ★内容 県内全市町村から出品された絵画・写真・陶芸など約380点の展示ほか
 【実技発表会】
 ★日時 6月21日(土)午前10時～午後3時
 ★場所 山口県教育会館ホール
 ★内容 狂言・和太鼓・舞踊など
 ○問い合わせ 山口県生涯教育センター(☎23-3325)へ

第19回

山口市陸上競技選手権大会

○日時 6月29日(日)午前9時から
 ○場所 維新百年記念公園陸上競技場
 ○問い合わせ 山口市陸上競技協会・小林幹生(☎22-2129)へ

書き損じはがき収集運動

この運動は、書き損じはがきを回収し、新しいはがきと交換・売却することで得た利益を、開発途上国や大規模災害の被害に対する救済などに活用します。みなさんのご協力をお願いします。
 ○募集期間 6月30日(月)まで
 ○収集方法 市内の小・中学校、各公民館へ収集箱を設置
 ○対象 年賀状や宛名書き違い、余った挨拶状など、未投函であれば何でも結構
 ○問い合わせ (社)山口青年会議所(☎22-7646)へ

“働く若者の集い”

山口県大会inやまぐち

○日時 7月12日(土)午後1時～4時
 ○場所 県スポーツ文化センターレクチャールーム
 ○内容 勤労青少年福祉功績者などの表彰、若者の意見発表、記念講演「楽しく働くということ」：原田大二郎、ビンゴ大会
 ○入場料 無料
 ○申し込み 6月30日(月)までに市商工観光課(☎22-4111)へ

都市計画案の縦覧について

都市計画公園「中央公園」の縦覧を行っています。なお、当該都市計画の案について縦覧期間満了の日までに、県知事に意見書を提出することができます。
 ○期間 6月27日(金)まで
 ○縦覧場所 市新都心建設課、県都市計画課
 ○問い合わせ 市新都心建設課(☎22-4111)へ

シルバー人材センター入会説明会

○日時 6月17日(火)午後2時～
 ○場所 しあわせプラザ(上堅小路89-1)
 ○問い合わせ (社)山口市シルバー人材センター(☎24-5396)へ

市民プール開場

○期間 七月一日～八月三十一日(七月十五日・二十九日、八月十一日・十二日は休場)
 ○時間

- ・第一回 午前九時三十分～正午
- ・第二回 午後〇時三十分～三時
- ・第三回 午後三時三十分～六時

○料金

- ・大人(高校生以上) 百五十円
- ・小人(中学生以下) 五十円
- ・ロッカー利用料 二十円

※水泳帽を着用し、サンオイルなどは使用しないでください。監視人の指示に従ってください。

※市民運動広場の工事につき、現場交通整理員の指示に従ってください。

ふれあい広場

「日曜朝市」

○日時 六月二十二日(日)午前六時三十分から二時間程度(小雨決行)

○場所 パークロード・県立美術館前(歩道内)

○内容 海産物や野菜、果物などの販売

○問い合わせ 市生活環境課(☎22-4111)へ